

論文を投稿される方へ

美しい仕上がりのために

環境放射能除染学会誌の投稿規程には、第6条に「執筆要領」が細かく決められています。これは、誌面の統一を図るために設けられた規程ですが、実は「規程に書かれていないこと」で、ちょっと気をつけるだけで俄然論文がピカッと美しく見えるコツがあります。

学会誌の投稿だけでなく、印刷所に印刷物を発注する時の参考にもなりますので、ぜひ読んでみてください。

(学会誌編集事務局)

●モノクロ印刷を踏まえて

投稿規程 6-4 に書かれていないこと

投稿票にカラー印刷の有無をうかがう欄がありますが、ここに「カラー印刷有り」のチェックが入っていると、念のため「有料ですがこれで間違いありませんか」と確認させていただいています。たまにカラー掲載料を失念されている方がいらっしゃるからです。

学会誌は原則として白黒で印刷されます。ところが、提出されるデータはほぼカラーで作成されたものです。写真はこちらで白黒に変換した後、コントラストを上げたりピントを修正したりといった編集を施して掲載しますが、カラーで作成されたグラフデータは、画像になっているとほとんど修正できません。

例えば赤い線と青い線をそのままモノクロに変換すると、コントラストがあまりつかないため何だか判別しづらいグラフになってしまいます。色分けした地図データなども、モノクロ印刷では厳しいことが多いです。発表の際にスライドとして使用するためのデータと思われるのですが、ご投稿の際には一度モノクロでプリントしてみて判りやすいかどうかご確認いただけると、カラー印刷にした方が良いのかどうかご判断いただけるかと思えます。

● PowerPoint 等で図表を作成する・図表をまとめる時には

投稿規程 6-5 に書かれていないこと

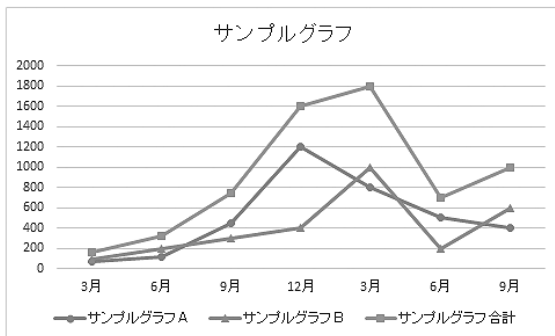
前項で「グラフデータが画像になっている」と書きました。他のアプリケーションで作成したグラフや表を、PowerPoint 上に貼り付けて提出される方がよくいらっしゃるので、これが意外とNGです。

Word・Excel・PowerPoint といったオフィスシリーズのアプリケーションは、他からデータを貼り付ける(=画像になります)際に、自動的に容量を小さくしてしまうようです。Excelのグラフなどは、表から作成されたものをできるだけ拡大してからPowerPointに貼り付けるというのが一応の対策ですが、いただいたデータを印刷用の解像度に直してみたら、1cm×0.8cmしかなかった、というようなことは実際よくあります。

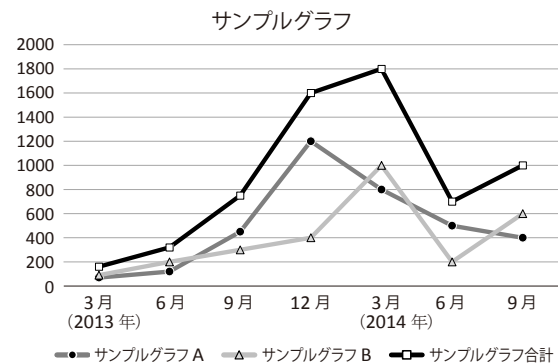
そうしたデータを例えば8cm×6cmに強引に引き伸ばせば、解像度が足りなくてボケボケになってしまいます。

WordやExcelに写真データを貼り付けて提出しても、同じことが起こります。

ですから、規程には「図表や写真は元ファイル(Excel、PowerPoint、JPEGなど)で提出すること」と書かれてい



(左) ExcelのグラフをPowerPointに貼り付けたもので作成。容量が小さくなるため、何となくぼやけて見えます



(右) 大元のExcelデータで体裁をモノクロ用に修正し、DTPアプリケーション上に貼り付けたものを編集



す。きれいな仕上がりのためには、元々作成したアプリケーションでのファイルをそのまま提出してください。

特に、グラフや表データはExcelやWordのデータをそのまま提出してください。DTP 編集アプリケーションにスムーズに取り込むことができ、全体の統一も図れます。

●写真を撮影する時には

投稿規程 6-19 に書かれていないこと

個人のプリンターやコピー機で印刷するのと、ハイエンドの商業印刷機にかけるデータとでは、印刷方式が違うために、「画面で見たらキレイだったのに、刷り上がってみたら何だかぼやけている。小さい文字がにじんできて読みづらい」などということが起こるケースがあります。

前述の PowerPoint の場合、貼り付けた画像の解像度がもし足りていたとしても、文字は別に PowerPoint 上で作成

した方が、事務局で書体や大きさを適切に編集できますので、誌面に配置した時にグラフや図表ごとに文字が小さかったり大きすぎたりということがなく、見映え良く仕上がります。

写真については、フィールドワークなどで、デジカメよりもケータイのカメラで撮影したものを投稿される方も多く、解像度が足りなくて問い合わせでも、「これしかありません」と言われて困ることもあります。

ケータイで撮影される時には、初期設定がおそらく“写メ”用に最も小さな容量で設定されていると思われるので、撮る前にご自分のケータイの撮影設定を確認してください。フル HD 画質で撮影する必要はありませんが、3 M 程度以上で設定していただければ、印刷用データとしてもよほど大きく扱わない限り大丈夫です。投稿規程の「印刷製本時に 300 dpi 以上となる解像度」というのは、そうした意味なのです。

学会誌編集事務局では、受理された皆様からの論文を、できるだけ見映え良く、読者の方が内容をより理解しやすくなるよう、考えながら編集しています。

ご投稿をお考えの会員の皆様には、論文を組み立てる際に、以上のようなところを少しだけ気にかけていただけると、より美しい誌面に仕上がります。

